# **EPSON**



## お使いになる前に

プレゼンテーションの準備

プレゼンテーションの実行

高度な使い方

付録



お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

保証書別添

お使いになる前に 安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。 読んだ後は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見れる 場所に、保証書とともに大切に保存してください。

## 説明書の構成と本書の見かた

### 説明書の構成

本製品には、以下の3冊の説明書が添付されています。それぞれの説明書の内容は、次のと おりです。利用する機能に応じて必要な説明書をお読みください。

ELP-715/505 取扱説明書	本プロジェクターを安全にお使いいただくための注意事項や 設置方法、基本的な使い方、プロジェクターをコンピュータ やビデオ機器に接続して使用する場合の接続方法や使い方を 記載しています。また、正しく投写されない場合の確認事 項、ランプの交換やメンテナンスについても記載していま す。まず、初めに一通りご覧ください。
EasyMP取扱説明書 (本書)	プロジェクターに搭載されている EasyMP 機能と同梱の 「EasyMP Software」の使い方を記載しています。
クイックリファレンス ガイド	プロジェクターの最も一般的な機能をすぐに見られるように まとめてあります。常にプロジェクターのそばに置き、プレ ゼンテーションを始める前や途中で操作を確認したくなった ときにご覧ください。

### 本書中の記号の意味

### 安全に関する表示

本書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害 を未然に防止するために、絵表示が使われています。その表示と意味は次のとおりです。内 容をよくご理解いただいた上で、本文をお読みください。

▲ 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

一般情報に関する表示

Point 制限事項や、関連する情報で重要な内容を記載しています。 必ずお読みください。

Memo 知っておくと便利な情報を記載しています。

[(ボタン名)] 操作パネルまたはリモコン、画面に表示されているボタン 名を示しています。 例:[Enter]

参照 関連する情報の参照先を示しています。

#### その他

本書で使っている、「本製品」または「本プロジェクター」という表記には、プロジェクター 本体のほかに付属品が含まれる場合があります。

## 安全上のご注意

安全に正しく使用していただくために、この安全上のご注意」をよくお読みください。

⚠注意

- EasyMP動作中(画面が切り替わったり、カードスロットのアクセスランプがオレンジ色に点灯中など)は、電源コードを抜かないでください。
   本機が故障し、EasyMP画面に切り替わらなくなることがあります。
- メモリカード書き込み中(キャプチャ直後やカードスロットのアクセスランプがオレンジ色に点灯中など)は、メモリカードを抜かないでください。
   メモリカードやメモリカードに保存されているデータが壊れることがあります。

プロジェクター本体の取り扱いについては、プロジェクター本体の『取扱説明書』の「安全上の ご注意」をお読みください。

目 次

安全上のご注意	1
機能の紹介	3

## お使いになる前に

動作環境6
EasyMP Software が
動作可能なコンピュータ 6
使用できるメモリカード6
メモリカードの取り出しとセット7
取り出し方 7
セット方法 8
PC カードアダプタからの取り出し方 9
PC カードアダプタへのセット
EasyMP Software のインストール 10
インストール 10
アンインストール10
EasyMPを起動しよう11
EasyMPの起動11
EasyMPの操作12
EasyMPの終了12

## プレゼンテーションの準備

シナリオに組み込めるファイル	14
シナリオの作成(EMP SlideMaker)	15
シナリオの作成	15
こんなときには	21
簡易シナリオの作成	.21
エフェクトの設定	.22
旧バージョンで作成した	
シナリオファイルの扱い	.23
シナリオの送信	24

## プレゼンテーションの実行

シナリオやファイルの投写

(EasyMP)	28
シナリオの投写	28
プレゼンテーション中の操作	29
シナリオの編集	30
ファイルの表示	32
プレビューで投写できるファイル	32
画像ファイルをプレビューする	33
フォルダ内の画像ファイルを	
一覧プレビューする	34
表示条件を設定する	36

### 高度な使い方

USB ケーブルで	
コンピュータと接続する4	0
接続可能なコンピュータの条件4	0
接続と USB ドライバのインストール … 4	0
コンピュータから	
メモリカードを参照する4	2

### 付録

困ったときに	44
映像が写らない	44
EasyMP 使用時の問題	. 46
EasyMP Software 使用時の問題	. 46
索 引	47

EasyMPの機能は、プロジェクター本体のEasyMP機能と付属のEMP SlideMarkerの機能に大別されます。各機能の詳細と作業の流れは次のとおりです。



# お使いになる前に

ここでは、EasyMP をお使いいただく前の準備と、知っておいていただきたい基本的な操作について説明しています。

•	_動作環境	. 6
•	メモリカードの取り出しとセット	. 7
•	EasyMP Software のインストール	10
•	EasyMP を起動しよう	11

## EasyMP Softwareが動作可能なコンピュータ

シナリオを作成するには、お使いになるコンピュータに本製品に添付の 「EasyMP Software」をインストールします。「EasyMP Software」が動作可能な、コン ピュータの条件は次のとおりです。

OS	Windows 95/98/NT4.0/Me/2000 が動作するコンピュータ
CPU	Pentium 166MHz 以上(Pentium II 300MHz 以上を推奨)
メモリ容量	32MB 以上(96MB 以上を推奨)
ハードディスク空き容量	12MB 以上
ディスプレイ	VGA(640 × 480)以上の解像度

Macintoshには対応していません。

## 使用できるメモリカード

本製品には、8MBのコンパクトフラッシュカードと、それをプロジェクターのカードス ロットに装置するためのPCカードアダプタが同梱されています。

別途、メモリカードをお使いになる場合は、ATA規格に準拠した以下のメモリカード (TYPE II)をお使いください。

- コンパクトフラッシュカード(装着するときはPC カードアダプタが必要です)
- ATA フラッシュカード
- メモリスティック(装着するときはPCカードアダプタが必要です)
- スマートメディア(装着するときはPCカードアダプタが必要です)
- マイクロドライブ(装着するときはPCカードアダプタが必要です)

## メモリカードの取り出しとセット

本プロジェクターのカードスロットには、あらかじめメモリカード(コンパクトフ ラッシュカードをPCカードアダプタにセットしたものを、以降「メモリカード」と 呼びます)がセットされています。

メモリカードは、コンピュータのハードディスクなどと同じように、本プロジェク ターの記憶装置の役割をはたします。このメモリカードに、コンピュータからファ イルをコピー・移動したり、EMP SlideMakerで作成したシナリオを保存します。 ここでは、同梱のメモリカードの取り出し方、セット方法を説明します。市販のメ モリカードを使う場合は、そのメモリカードに添付の『取扱説明書』をご覧ください。 また、コンピュータのPCカードスロットへのセットや取り出しについては、コン ピュータに添付の『取扱説明書』をご覧ください。

### 取り出し方

#### (Point)

- アクセスランプがオレンジ色に点灯しているときや、シナリオ投写中はメモリカードを取り出さないでください。
- メモリカードを抜いた後は、ほこりなどが入らないようにカードスロットに同梱の ダミーカードを挿入してください。
- 1 カードスロット下側のイジェクトボタンを押します。 ボタンが飛び出します。



2 イジェクトボタンをもう一度、押し込みます。 メモリカードが少し飛び出しますので、そのままメモリカードをまっす ぐに引き抜きます。



3 イジェクトボタンが出たままになっている場合は、押し込みます。 イジェクトボタンが出たままになっていると、折れるなど故障の原因と なりますので、必ず押し込んでください。



## セット方法

#### (Point)

- 逆向きに差し込むと、奥まで入りません。無理に押し込まないでください。
- 本機のカードスロットのアクセスランプの点灯状態で、次のようにアクセス状態を 知らせています。

消灯 : アクセスしていない状態またはカードが未挿入の状態 オレンジ色に点灯: アクセスしている状態(メモリカードを取り出さないでください)

- 赤色に点灯 : 使用できないカードが挿入された状態
- FAT12/16 フォーマットのメモリカードが認識できます。
- スマートメディアはメーカーによって、ライトプロテクトしたスマートメディアに 書き込みをすると誤動作する場合があります。スマートメディアを使用するとき は、ライトプロテクトをしないでください。

PCカードアダプタのEPSONと書かれた面をプロジェクター後方に向けて、プロジェク ターのカードスロットに差し込みます。 奥までしっかり差し込んでください。



EPSONと書かれた面をプロジェクター後方に 向けて、まっすぐに差し込みます。

## PCカードアダプタからの取り出し方

コンパクトフラッシュカードを以下のように持って引き抜きます。



## PCカードアダプタへのセット

コンパクトフラッシュカードのEPSONと書かれた面を上に向けて、PCカードアダプタ に差し込みます。



## EasyMP Software のインストール

インストールを実行すると、「EMP SlideMaker」がインストールされます。

## インストール

インストールを実行する前に、常駐アプリケーションを終了してください。

1 Windowsを起動し、同梱の「EasyMP Software」CD-ROMをセットします。 セットアッププログラムが自動的に起動します。

Point
セットアッププログラムが起動しない場合は、[スタート]ー[ファイル
名を指定して実行]で[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスを
開き、「CD-ROMのドライブ名:¥SETUP.exe」を指定して[OK]ボタンを
クリックしてください。
ファイル名を指定して実行 2 区

ファイル名を指	
	聞きたいプログラム、フォルダ、ドキュメント、またはインター ネット リソースの名前を入力してください。
名前( <u>O</u> ):	R¥Setup.exe
	OK キャンセル 参照(B)

2 言語を選択して[OK]ボタンをクリックします。 インストールが始まります。以降は画面の指示に従って進めてください。



## アンインストール

EasyMP Softwareが不要になった場合は、Windows上で[マイコンピュータ]-[コント ロールパネル]-[アプリケーションの追加と削除]で「EMP SlideMaker」を選択し、[追 加と削除]を実行します。

#### (Point)

「EMP SlideMaker」をアンインストールしてもEMP SlideMakerフォルダは残ります。必要なシナリオファイルが保存されていないか確認のうえ、不要な場合は 削除してください。 EasyMPを起動中に、プロジェクターの電源を切ると次回、電源を入れたときはEasyMP のファイル一覧画面が表示されます。

プロジェクターにコンピュータやビデオ機器を接続して使っていた場合は、次の手順でEasyMPを起動します。

### EasyMPの起動

プロジェクターの電源が入っている状態で、リモコンの[EasyMP]ボタンを押すと、 EasyMPが起動し、ファイルー覧画面が表示されます。



EasyMP ファイル一覧画面



#### (Point)

- メモリカードを挿入していないときは「メモリカードがありません」というメッセージが表示され、EasyMP機能を利用できません。
- メモリカードにオートランの設定をしてあるシナリオが保存されている場合は、プロジェクターの電源を入れるとシナリオの投写が開始されます。
- プロジェクターが他の映像ソース(コンピュータ、ビデオ)を表示していても、オートランに設定されたシナリオファイルが保存されているメモリカードをセットすると、自動的に EasyMP 画面に切り替わり、シナリオが投写されます。
- EasyMP 画面の表示言語は日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語から選択できます。プロジェクター本体の設定メニューの「高度な設定」 「言語」で変更できます。(参照:本体の『取扱説明書』「メニューの操作」)

## EasyMPの操作

EasyMP起動中は、本プロジェクターのリモコンで操作します。基本操作は、次のとおりです。

- ポインタの移動 リモコンの[Enter]ボタンをトラックポイントのように上下左右に傾けると、傾け た方向にEasyMP画面のカーソルが移動します。
- 機能の選択・実行 画面のアイコン上にカーソルを合わせて、リモコンの[Enter]ボタンを押すと、ア イコンに割り当てられている機能が実行されます。

## EasyMPの終了

EasyMPには、終了という概念はありません。ビデオなど他の映像ソースに切り替える場合は、EasyMPの途中でも、リモコンの各入力ソースのボタンを押します。投写を終了する場合は、EasyMPを使用中でもリモコンまたはプロジェクター操作パネルの[Power]ボタンを2回押して電源をOFFにできます。

# プレゼンテーションの準備

ここでは、シナリオの作成、送信方法について説明しています。

•_シナリオに組み込めるファイル	1	4
• シナリオの作成 (EMP SlideMaker)	1	5

## シナリオに組み込めるファイル

シナリオとして、1つのファイルに組み合わせることができるファイルは次のとお りです。

種類	ファイルタイプ(拡張子)	備考
Microsoft PowerPoint	.ppt	PowerPoint 97(SR-2 以降)/2000
画像	.bmp、.dib	BMP/DIB
	.jpg	バージョンを問いません。ただし、CMYK カラーモード形式、プログレッシブ形式の ものは投写できません。

#### (Point)

PowerPoint の[スライドショー]メニューで設定した効果はすべて無効になります。ただし、「画面切り替え」と「非表示スライド」の設定はEMP SlideMakerでシナリオを作成する際に同様の設定ができます。

## シナリオの作成(EMP SlideMaker)

PowerPointや画像ファイルを組み合わせて、投写する順番に並べて1つのファイル として保存したものを、本書では「シナリオ」と呼びます。シナリオはEMP SlideMaker で作成します。EMP SlideMakerを使うと、元となるファイルを編集せずに、必要な 部分を抽出、並び替えて簡単に、そして効率的にプレゼンテーション資料を準備で きます。作成したシナリオはプロジェクターの EasyMP機能で投写します。(参照: 28ページ)



## シナリオの作成

シナリオを作成する前に、次の点を確認してください。

- PowerPointや画像などの組み合わせるデータは、あらかじめ作成しておきます。
- 前ページの「シナリオに組み込めるファイル」に記載されているファイル以外は使用 できません。
- ELP-8150/8150NLのEMP Scenarioで作成したシナリオとは互換性がありません。 あらかじめご了承ください。
  - コンピュータでWindowsを起動し、[スタート]-[プログラム]-[EMP SlideMaker]-[EMP SlideMaker]の順に選択します。
     EMP SlideMaker が起動します。
  - 2 [ファイル] [新規作成]を指定します。 シナリオ設定ダイアログボックスが表示されます。

#### 次の表を参照して、シナリオ設定の各項目を入力し、[OK]ボタンをクリッ クします。

シナリオ設定			X
シナリオ名( <u>P</u> ):	PROJECT8		
作業用フォルダ( <u>D</u> ):	C:¥PROGRAM FILES¥EMP SLIDEMAKER¥P	参照( <u>B</u> )	
背景色			
色( <u>C</u> ):			
○ 非圧縮(N)	約2MBytes/1セル		
○ 高画質(H)	約700KBytes/1セル		
● 標準(S)	約350KBytes/1セル		
	0K キャンセル		

3

シナリオ名	作成するシナリオのファイル名および作業用フォルダ 名になります。必ず入力してください。次項の作業用 フォルダのディレクトリと合わせて127文字以内になる ようにしてください。アルファベットの大文字と数字を 入力できます。
	を指定します。ここで指定したディレクトリにフォルダが作られます。
背景色	シナリオ中の画像データの背景を選択します。
画質	EMP SlideMaker は PowerPoint の各ページを画像ファ イルに変換して保存します。この項目では、画像ファイ ルに変換するときの画質を選択します。 「非圧縮」に設定すると、各セルの画面が BMP 形式の画 像ファイルで保存されます。BMP 形式の画像は高画質 で投写できますが、圧縮されていないため、ファイルサ イズが大きくなります。また、「標準」と比べて投写する のに多少時間がかかります。この項目の中で最も画質が 高い設定です。 「標準」または「高画質」に設定すると、各セルの画面が JPEG 形式の画像ファイルで保存されます。JPEG ファ イルは特性上、圧縮率が高いと画質が荒くなります。た だし、BMP 形式の画像と比べて、ファイルサイズが小 さくなります。「高画質」の方が、「標準」よりも圧縮率 が低いため、画質は向上します。 シナリオに直接 JPEG ファイルを組み込んだ場合、その 画面に対しては上記の各設定は無効となり、元のファイ ルの圧縮率が有効となります。

#### Memo

一度、設定した内容は、[ファイル] - [プロパティ]で変更できます。

4

シナリオで使うファイルを選択します。

フォルダウィンドウで、目的のフォルダをクリックすると、ファイルウィ ンドウにフォルダ内のファイルが一覧で表示されます。 ファイルウィンドウで、目的のファイルのアイコンをダブルクリックす ると、シナリオウィンドウ内に選択したファイルが表示されます。 PowerPoint ファイルの場合は、ファイルアイコンをクリックすると、各 ページがサムネイルウィンドウに表示されます。サムネイルウィンドウ で必要なページのサムネイルをダブルクリックすると、シナリオウィン ドウ内に選択したページが表示されます。PowerPointの1つのファイル 内の全ページをシナリオで使う場合は、ファイルウィンドウで目的の PowerPoint ファイルアイコンをダブルクリックします。



フォルダウィンドウ シナリオウィンドウ

ファイルウィンドウ サムネイルウィンドウ

#### Point

お使いのコンピュータにPowerPointがインストールされていない場合 は、サムネイルを表示することはできません。 5

ファイルやページを追加、削除したり順番を入れ替えてシナリオを完成さ せます。

シナリオウィンドウに表示されている内容は、EasyMPで投写したとき、 上から順番に投写されます。

ファイルやページを追加するときは、追加したいセルの1つ下のセルを クリックして、黄色に表示させてから追加したいファイルやページをダ ブルクリックします。

削除するには、削除したいセルでマウスを右クリックし、表示されたメ ニュー (ショートカットメニュー)で「切り取り」を選択します。

順番を入れ替えるには、移動したいセルをシナリオウィンドウ内でドラッ グ&ドロップして入れ替えるか、ショートカットメニューを表示し、「切 り取り」後、「貼り付け」を実行して入れ替えます。



目的のファイルやページをドラッグ&ドロップで シナリオウィンドウ内に追加することもできます。

#### (Point)

複数のファイルやサムネイル画像を一度にシナリオに貼り付けること はできません。 シナリオの投写途中でコンピュータやビデオなど、他のソース映像に切り 替える場合は、入力ソースを切り替えたい場面のセルで右クリックして「ソー ス切り替えの挿入」を指定します。 表示を切り替えるコントロールセルが表示されます。挿入時はPC(コン

6

表示を切り替えるコントロールセルか表示されます。挿入時はPC(コン ピュータ映像)になっていますが、ショートカットメニューの「セルのプ ロパティ」で変更できます。



7 場面ごとに投写時間を変えたり表示効果を付ける場合は、目的のセルで右 クリックし、「セルのプロパティ」を選択します。

複数のセルに同じ設定をする場合は、キーボードの[Shift]キーまたは [Ctrl]キーを押したまま、クリックして複数のセルを選択後、右クリック して「セルのプロパティ」を選択します。



8

詳細設定ダイアログボックスが表示されます。下表を参照して項目を設定し、[OK]ボタンをクリックします。

詳細設定	×
-セル情報	
セル番号( <u>N</u> ):	Ū
参照ファイル( <u>E</u> ):	C:¥My Documents¥EasyMP¥Soft¥EasyMP1109¥IM_Capture¥dam
参照ページ( <u>P</u> ):	1
2.111-+++L/br	± - R.4
- ンテリオ動TF	変示問 ほ ローキニボーボーブ そう の
○ 自動(A)	V セル表示を有効にする(型) 30 秒 本用(c) トロ
	OK キャンセル

シナリオ動作	切り替える時間を 1 秒から 1800 秒の間で設定でき ます。手動にした場合は、投写時にリモコンの [Enter] ボタンを押して切り替えます。
セル表示を有効にする	チェックしていると表示されます。チェックをはず すと非表示になり、そのセルに禁止マークが付きま す。(選択したセルで右クリックして「表示(非表 示)」を指定しても同様の指定ができます。)
効果	投写時に画面を切り替えるとき、PowerPointの画面 切り替え効果と同様に切り替わる画面に効果を指定 できます。以下が効果の一例です。表示効果は複数 のセルに一度に指定できます。複数セルはキーボー ドの[Shift]キーまたは[Ctrl]キーを押したま ま、クリックして選択します。 スライドイン/アウト: 左または右から画面を切り替えます。 ボックスワイプイン/アウト: 外側または内側から画面を切り替えます。

9

シナリオが完成したら、[ファイル] - [上書き保存]を指定します。 作成したシナリオが保存されます。 別のシナリオ名で保存する場合は[名前をつけて保存]にし、シナリオ名 を入力します。

#### (Point)

保存すると、作業用フォルダ内に「シナリオ名.sic」というファイルと 各画面のjpgとpngデータが保存されます。

#### Memo

EMP SlideMakerのメニューの個々の機能はヘルプを参照してください。

## こんなときには

#### 簡易シナリオの作成

単純にPowerPoint の1 つのファイルをそのままシナリオにする場合は、PowerPointの ファイルのアイコンを、デスクトップ上のEMP SlideMakerのプログラムアイコン上へド ラッグ&ドロップするだけで、簡単にシナリオを作成できます。



#### (Point)

- PowerPointのファイルを複数選択してEMP SlideMakerのプログラムアイコンヘド ラッグ&ドロップした場合、マウスカーソルが指しているアイコンのファイルから シナリオが作成されます。他のファイルからは作成されません。
- 簡易シナリオの作成を実行した場合、PowerPointのファイルにあるすべてのページ からシナリオを作成します。投写したくないページは、後から、セルのプロパティ で非表示に設定します。

#### Memo

作成されたシナリオには「SCNxxxx」(xxxxは数字)という名前が付きます。 シナリオの画質は「標準」に設定されます。画質は、[ファイル]-[プロパティ] を選択して表示されるシナリオ設定ダイアログボックスで変更できます。画質 についての詳細は「シナリオの作成」(参照:15ページ)をご覧ください。

### エフェクトの設定

シナリオ投写中は、リモコンの[1]~[4]ボタンを押してもスタンプやバーで投写中の映像を指すなどのエフェクト機能は働きません。

しかし、シナリオ作成時にエフェクトを使いたい画面に対して、あらかじめ設定を行って おくと、シナリオ投写中に通常の場合と同様にエフェクトを行うことができます。



2 効果ダイアログボックスが表示されます。ここでは、プロジェクター本体の設定メニューの「エフェクト」と同様の設定が行えます。次ページの表を参照して、各項目を設定し、[OK]ボタンをクリックします。

効果	×
カーソルスタンプ	四角
形状①: □:2次1 ▼	色(_):
表示倍率: • 100%(1) • 200%(2)	トラック型: ○ 角なし(R) ○ 角あり(A)
色( <u>C</u> ):	塗りつぶし:
長さ: 0 長い(1) 0 短い(6)	
- スポットライト	ė(₽): ▼
	線幅(B): 2 🚍
	方向: ●縦(型) ●横(団)
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
OK	キャンセル

22 - シナリオの作成 (EMP SlideMaker)

「カーソルスタンプ」	シナリオ投写中にリモコンの[1]ボタンを押したとき に表示されるカーソル/スタンプの形状などを設定しま す。 形状1: ● 形状2: ● 形状3: ○ 形状4: 形状5: ● 形状6: ● 形状7: Ⅲ 形状8: 目
「四角」	シナリオ投写中にリモコンの[2]ボタンを押したとき に表示される四角の形状や色を設定します。
「スポットライト」	シナリオ投写中にリモコンの[3]ボタンを押したとき に表示されるスポットライトの大きさを設定します。 スポットライトを表示すると、映像の一部分だけ明る く表示されて他の部分は暗く表示されます。
「バー」	シナリオ投写中にリモコンの[4]ボタンを押したとき に表示されるバー(線)の形状などを設定します。

#### Memo

- 投写時のエフェクト機能の詳しい使い方については、プロジェクター本体の『取扱説明書』をご覧ください。
- リモコンの[5]ボタンを押すと表示されているカーソル/スタンプ、四角、 スポットライト、バーが消えます。リモコンの[Esc]ボタンを押すとエ フェクト機能が解除されます。

#### 旧バージョンで作成したシナリオファイルの扱い

旧バージョンで作成したシナリオファイルをVer.1.10のEMP SlideMakerで開こうとする と、「シナリオのコンバートを行いますか?」とメッセージが表示されます。

[はい]をクリックすると、Ver.1.10形式に変換後ファイルを開きます。

旧バージョンのシナリオファイルをVer.1.10形式に変換した場合、画質は「標準」となり、 設定を変更することはできません。

なお、一旦Ver.1.10形式に変換すると、以降は旧バージョンのEMP SlideMakerで開くことはできなくなりますのでご注意ください。

## シナリオの送信

作成したシナリオをプロジェクターで投写するには、EMP SlideMakerの「シナリオ送信」 機能でメモリカードにシナリオを送信する必要があります。

送信先には、コンピュータのカー ドドライブにセットしている メモリカードを指定しま す。

シナリオ送信時に、シナリオをEasyMP起動時に自動的に投写したり、繰り返して投写するかを設定できます。自動的に投写する機能を「オートラン」といいます。

#### (Point)

- 「上書き保存」、あるいは「名前を付けて保存」を実行し、作成したシナリオを保存 してからでないとシナリオの送信は実行できません。
- メモリカードに送信すると、シナリオファイルは「シナリオ名.sit」という名前でメ モリカード内に保存されます。また、シナリオ名と同名のフォルダが作られ、そこ に各画面が画質の設定に応じた画像ファイルに変換され、保存されます。sit ファイ ルは、EMP SlideMaker で編集することはできません。
- メモリカードをコンピュータにセットします。 カードアダプタが必要な場合は、カードアダプタにセットしてください。
- **2** [シナリオ操作] [シナリオ送信]の順で選択します。



3 送信先のドライブを指定するダイアログボックスが表示されます。メモリ カードがセットされているドライブを選択してOK ボタンをクリックします。

シナリオ転送	×
転送先のドライブを選択し	てください。
ř5イブ@: 🔳 🌉	ーバブル ディスク 🔽
OK	キャンセル

▲ 確認メッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。

EMP Slid	eMaker			×
$\hat{\mathbf{A}}$	シナリオ:PROJEC	CT8 をD3	組織設置	ますか?
	OK	キャ	ンセル	J

- 5
- 送信が終了すると、オートランの設定を行うか確認するメッセージが表示され ます。オートランや繰り返しの設定をする場合は、[はい]ボタンをクリックし て次の手順に進みます。設定をしない場合は、[いいえ]ボタンをクリックする と終了します。

EMP Slide	Maker 🔀
⚠	転送した PROJECT8 をオートラン編集しますか?
	<u>(ぱいひ)</u> いいえ(N)

6

設定を変更して[OK]ボタンをクリックします。

左側のシナリオファイルリストに、メモリカードにあるすべてのシナリ オファイルが表示されます。

オートラン設定してEasyMP起動時にシナリオを自動投写する場合は、シ ナリオファイルリストで目的のシナリオを選択して、[>>]ボタンをクリッ クします。右側のオートランシナリオファイルリストにオートランに指 定されたシナリオが表示されます。

繰り返し設定をしてシナリオを終了時に自動的に最初から投写し直す場 合は、シナリオファイルリストで目的のシナリオを選択して「繰り返し実 行」にチェックします。

オートラン編集		×
ドライブ(D): 📄 Data disk	(D:)	□ 繰り返し実行(B)
シナリオファイルリスト(E) PROJEGTESIT	7-1-5: >>> <<	ルシナリオファイルリスト( <u>A</u> ):
OK	+	キンセル

#### Memo

オートラン設定は、シナリオ送信前に[シナリオ操作]-[オートラン 編集]を選択しても実行できます。 Point

- オートラン設定はプロジェクター側からでは指定できません。
- オートランに設定したファイルが2つ以上ある場合は、オートランシナリオ ファイルリストに登録した順に再生されます。
- 7 シナリオを送信したメモリカードをプロジェクターにセットしてEasyMP機能 で投写します。(参照:28ページ)

# プレゼンテーションの実行

ここでは、メモリカードに送信したファイルやシナリオを実際に投写する操作について 説明しています。

●\_シナリオやファイルの投写 (EasyMP)......28

## シナリオやファイルの投写(EasyMP)

メモリカードに送信したシナリオやファイルを投写させるときはプロジェクターの EasyMP機能を利用します。

EasyMPには、シナリオを投写する「シナリオ」機能と、画像ファイルを投写する「プレビュー」機能があります。

### シナリオの投写

投写するシナリオは、事前にメモリカードに「シナリオ送信」しておきます。詳細は「シ ナリオの送信」(参照:24 ページ)をご覧ください。

#### Memo

シナリオにオートランや繰り返し実行の設定ができます。(参照:24ページ)

- 1 リモコンの [EasyMP]ボタンを押しEasyMPを起動します。 投写映像がEasyMPのファイル一覧表示に切り替わり、セットしているメ モリカードの内容が表示されます。
- 9 リモコンの [Enter] ボタンを倒してカーソルを移動し、投写するシナリオファ イルにカーソルを合わせ、[Enter]ボタンを押します。 シナリオが投写されます。最後まで投写すると、自動的にファイルー覧表 示に戻ります。繰り返し設定がされているときは、最初から投写を繰り返 します。 シナリオ投写中は次画面に送る、前画面に戻す、投写を中止することがで

シナリオ投与中は次画面に送る、前画面に戻す、投与を中止することかで きます。(参照:29 ページ)



(Point)

- シナリオファイルに「ソース切り替え挿入」の指定があり、ソースが切り 替わった場合、[EasyMP]ボタンを押すと挿入されたソース映像が終了 し、シナリオの続きが投写されます。
- 投写順や表示・非表示については、「シナリオ編集」でも変更できます。(参照: 30ページ)

## プレゼンテーション中の操作

シナリオや画像ファイル投写中は、次の操作を行えます。

画面切り替え	[Enter]ボタンを押すと、次の画面に進みます。 [Esc]ボタンを押すと、前の画面に戻ります。
投写の中止	[EasyMP]ボタンを押すと、「終了します。よろしいですか?」 というメッセージが表示されます。[Enter]ボタンを押すと終 了します。[Esc]ボタンを押すと投写を続けます。

また、プロジェクター本体の次の機能は EasyMP でシナリオや画像ファイルを投写して いるときも同様に使えます。

― 時停止(フリーズ)	リモコンの [Freeze] ボタンを押すたびに、投写中の映像 を一時停止する/復帰するの切り替えができます。
A/V ミュート	リモコンの [A/V Mute] ボタンを押すたびに、投写中の映像と音声を一時的に消す/復帰するの切り替えができます。 消している間、プロジェクター本体の設定メニューでユー ザーロゴを表示する設定になっている場合は、ユーザーロ ゴが表示されます。
映像の拡大	リモコンの[E-Zoom]ボタンの大きい側を押し続けると、 画面サイズはそのままで映像が拡大されます。画面の右下 に拡大率が表示されます。ちょうどよい大きさになったら ボタンを離します。見たい部分が表示されていないときは、 リモコンの[Enter]ボタンを傾けて映像をスクロールします。 リモコンの[E-Zoom]ボタンの小さい側を押し続けると、 逆に映像が小さくなります。

#### (Point)

シナリオファイルに「ソース切り替え挿入」の指定がある場合、ソースが切り 替わった状態では[Enter]ボタンで画面を進めたり[Esc]ボタンで戻すこと はできません。

### シナリオの編集

プロジェクターにセットしているメモリカードのシナリオ内の順番を変更したり、各 ページの表示・非表示を設定して編集できます。

- 1 編集するシナリオにカーソルを合わせ、リモコンの[Esc]ボタンを押します。 ファイルを選択した状態で、左側のメニューが有効になります。
- **2** 「シナリオ編集」アイコンにカーソルを合わせ、リモコンの[Enter]ボタンを押します。

EasyMP	_							
<ul> <li>()</li> <li< th=""><th>CAPTURE CAPTURE DO02565.JPG ECENOI.SIT</th><th>SCEENOT</th><th>SCEEND4</th><th>SCEEN2</th><th>00026.JPG</th><th>-シナ</th><th>リオ編集</th><th>アイコン</th></li<></ul>	CAPTURE CAPTURE DO02565.JPG ECENOI.SIT	SCEENOT	SCEEND4	SCEEN2	00026.JPG	-シナ	リオ編集	アイコン
Exe : カーソル	切替 � : >	《ニュー選択	Enter 1					

3 次の編集画面が表示されます。シナリオの順番や表示・非表示を設定します。 順番を入れ替えるときは、目的の画面にカーソルを合わせてリモコンの [Enter]ボタンを押します。次にカーソルを移動先に合わせ、リモコンの [Enter]ボタンを押します。



画面を選択し 移動先を選択する

ページを表示しないようにするときは、目的の画面にカーソルを合わせ てリモコンの[Esc]ボタンを押します。次に「表示・非表示」アイコンに カーソルを合わせてリモコンの[Enter]ボタンを押します。



4

編集が終了したら、「戻る」アイコンにカーソルを合わせて、リモコンの[Enter] ボタンを押します。

編集した内容でシナリオが保存され、ファイルー覧表示に戻ります。 保存しない場合は、「キャンセル」アイコンにカーソルを合わせて、リモ コンの [Enter]ボタンを押します。

Memo

「実行」にカーソルを合わせてリモコンの[Enter]ボタンを押すと、編 集した内容でシナリオを保存後、投写を実行します。

## ファイルの表示

メモリカードに保存されている画像ファイルを、EasyMP のプレビュー機能を使って表 示できます。

- プレビューには、次の2種類があります。
- 画像ファイルのプレビュー
   1つの画像ファイルの内容を投写する機能です。
- フォルダ内の画像ファイルの一覧プレビュー フォルダ内のすべての画像ファイルの内容を一覧で投写したり、1つずつ順番に投写 する機能です。





## プレビューで投写できるファイル

プレビューで投写できる画像ファイルは次のとおりです。

- キャプチャ機能 で保存されたjpg ファイル
- シナリオ作成時に保存されたjpg、bmpファイル
- SXGA (1280 × 1024) 以下のビットマップ (bmp) ファイル
- SXGA(1280×1024)以下のjpgファイル(一部特殊jpgフォーマットを除く) キャプチャ機能は、プロジェクターの設定メニューの「キャプチャ」「映像キャプチャ」 で実行します。

#### (Point)

- プレビューできる bmp ファイルは24bit カラーのみです。256色のファイルは正しく 投写できません。
- デジタルカメラや他のソフトウェアで保存した jpg ファイルは投写できないことが あります。
- 拡張子が「jpeg」になっている場合は投写できません。
- jpg ファイルの特性上、圧縮率が高いと画像がきれいに投写されないことがあります。

1 リモコンの [EasyMP]ボタンを押しEasyMPを起動します。 投写映像がEasyMPのファイル一覧表示に切り替わり、セットしているメ モリカードの内容が表示されます。



#### Memo

2

コンピュータとUSB 接続していて、メモリカード内のファイルをコン ピュータから操作した場合は、[EasyMP]ボタンを押すと、最新の内容 に表示が更新されます。

プレビューする画像ファイルにカーソルを合わせ、リモコンの [ Enter ] ボ タンを押します。

画像ファイルの内容が投写されます。



#### Memo

目的のファイルにカーソルを合わせて、リモコンの[Esc]ボタンを押 し、「実行」 アイコンにカーソルを合わせてリモコンの[Enter]ボタン を押しても、プレビューできます。



リモコンの [Esc] ボタンまたは [Enter] ボタンを押すと、ファイル一覧 表示に戻ります。



#### フォルダ内の画像ファイルを一覧プレビューする

フォルダ内の画像ファイルをまとめて一覧表示してプレビューしたり、順番に1つずつ拡 大して投写できます。

#### Memo

繰り返し実行や画面切替方法の設定など、表示条件を設定できます。(参照:36ページ)

- 1 リモコンの [EasyMP] ボタンを押しEasyMPを起動します。 投写映像がEasyMPのファイル一覧表示に切り替わり、セットしているメ モリカードの内容が表示されます。
- 2 一覧プレビューする画像ファイルがあるフォルダにカーソルを合わせ、リモコンの[Esc]ボタンを押します。 フォルダが選択された状態で、カーソルが左側のメニューに移動します。

#### (Point)

シナリオフォルダを選択すると、そのフォルダに含まれるシナリオ用 の画像ファイルを一覧プレビューします。 3

「プレビュー」アイコンにカーソルを合わせ、リモコンの [Enter] ボタン を押します。

フォルダ内の画像が一覧でプレビューされます。



Point 投写できないファイルが存在した場合は、ファイルアイコンで表示されます。

4 順次、拡大プレビューする場合は、リモコンの [Esc] ボタンを押し、「実行」 アイコンにカーソルを合わせてリモコンの [Enter]ボタンを押します。 最初の画像が拡大表示されます。拡大プレビュー中は次の画像ファイル を表示する、前の画像ファイルに戻る、拡大プレビューを中止することが できます。(参照:29ページ)



## 表示条件を設定する

シナリオ投写や画像ファイルの一覧プレビューの表示条件を設定できます。表示条件で 設定できる内容は繰り返し実行、画面切替方法、表示順位、背景色です。

- 1 表示条件を設定するシナリオやフォルダにカーソルを合わせ、リモコンの[Esc] ボタンを押します。 シナリオやフォルダが選択された状態で、カーソルが左側のメニューに 移動します。
- **2** 「オプション」アイコンにカーソルを合わせ、リモコンの[Enter]ボタン を押します。

表示条件設定画面が表示されます。



3 各項目を設定します。

変更したい項目の設定にカーソルを合わせ、リモコンの[Enter]ボタン を押すと、設定が有効になります。

この画面で、「実行」アイコンにカーソルを合わせて[Enter]ボタンを押 すと、シナリオやフォルダ内の画像ファイルをプレビューします。

EasyMP <sup>**</sup>			
	繰り返し実行	🔲 はい	中にマイコン
		■ いいえ	
~	画面切替方法	■ 指定なし	
		📕 1 0 秒	
		📃 20秒	
		30秒	
		1分	
	表示順位	💽 ファイル名順	
		── 作成日時順	
	背景色設定		
Esc : カーソル	切替 💠 : 選択 Enter	:決定	

**36** - シナリオやファイルの投写(EasyMP)

各項目の詳細は次のとおりです。

繰り返し実行	シナリオの投写やフォルダ内の画像ファイルの拡大プレ ビューを繰り返して実行するかを設定します。シナリオファ イルを選択したときは、この項目だけが表示されます。
画面切替方法	次の画面に進む時間を設定します。「指定なし」の場合は、 リモコンの [Enter]ボタンを押して進みます。
表示順位	表示する順番を設定します。
背景色設定	表示する背景の色を設定します。



ここでは、プロジェクターとコンピュータをUSBケーブルで接続する方法を説明してい ます。

## ● USB ケーブルでコンピュータと接続する .......40

## USB ケーブルでコンピュータと接続する

プロジェクターとコンピュータを、付属のUSBケーブルで接続し、プロジェクター にセットされているメモリカードをコンピュータから参照できます。

## 接続可能なコンピュータの条件

Windows 98/Me/2000 が動作するコンピュータ

Macintoshには対応していません。

本機とコンピュータをUSBケーブルで接続してメモリカードを操作するには、お使いの コンピュータにUSBドライバをインストールします。お使いのOSによりインストールす るドライバが次のように異なります。

- Windows 98をお使いの場合 下記の「接続とUSBドライバのインストール」を参照して、添付の「EasyMP software」 CD-ROMにあるUSBドライバをインストールします。
- Windows Meをお使いの場合 OSに標準添付のUSBドライバか、本機に添付の「EasyMP software」CD-ROMにあるUSBドライバのどちらかをインストールします。すでにOS標準添付のUSBドライバをインストールしている場合は、USBドライバをインストールする必要はありません。そのまま本機とコンピュータを接続して使用できます。

 Windows 2000をお使いの場合 OS に標準添付のUSB ドライバをインストールします。本機に添付の「EasyMP software」CD-ROMにあるUSB ドライバは使用できません。

## 接続とUSBドライバのインストール

プロジェクターとコンピュータをUSBケーブルで接続します。
 プロジェクターとコンピュータの両方に電源が入っている状態でUSBケーブルを接続したときは、コンピュータの画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。この場合は、手順4に進みます。



2 プロジェクターに電源が入っていない場合は、電源を入れます。

- 3 コンピュータに電源が入っていない場合は、電源を入れてWindowsを起動します。 コンピュータの画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。
- **4** 「新しいハードウェアの追加ウィザード」を、[キャンセル]ボタンをクリッ クして終了します。
- 5 EasyMP software CD-ROMをコンピュータにセットします。 セットアッププログラムが起動します。
- 6 セットアッププログラムを、[キャンセル]ボタンをクリックして終了します。
- 7 [スタート] [ファイル名を指定して実行]を選択します。
  「ファイル名を指定して実行」ダイアログボックスが表示されます。
- 8 「名前」に「CD-ROMドライブ名:¥USB-Driver¥Win98¥言語¥Disk1¥Setup」 と入力し、[OK]ボタンをクリックします。 インストールを開始します。 以降は画面の指示に従って進めます。

ファイル名を指	定して実行 ? ×
	聞きたいブログラム、フォルダ、ドキュメント、またはインター ネットリソースの名前を入力してください。
名前( <u>O</u> ):	R:¥USB-Driver¥Win98¥Jpn¥Disk1¥Setup
	OK キャンセル 参照(B)

#### Memo

アンインストールするときは、「Program Files¥Easympun.exe」を実行します。

## コンピュータからメモリカードを参照する

前ページをご覧になり、プロジェクターとコンピュータをUSBケーブルで接続し、必要な ドライバをインストールすると、プロジェクターにセットしているメモリカードがコン ピュータのドライブの1 つとして表示され、コンピュータから参照できるようになりま す。

1 リモコンの [EasyMP] ボタンを押しEasyMPを起動します。 投写映像がEasyMPのファイル一覧表示に切り替わり、セットしているメ モリカードの内容が表示されます。

LESC Norm Poly Come Empto S-View View Ante React P Is P - Volume +	EasyMP

2 コンピュータで、デスクトップにある[マイコンピュータ]をダブルクリックします。

[マイコンピュータ]ウィンドウが表示されます。

3 メモリカードが「リムーバブル ディスク」として追加されます。 ファイルのコピーや移動などの操作は、Windowsの通常のファイル操作 と同様に行えます。





ここでは、想定されるトラブルと対処方法について説明しています。

•	困ったときに	44
•	索 引	47

シナリオや画像ファイルの投写やEMP SlideMaker使用時に想定されるトラブルを記 載しています。困ったときにご確認ください。

#### 映像が写らない



EasyMP 映像を正しく選択させていますか? 本体の [Source](リモコンの場合は [EasyMP]) ボタンを押 し、EasyMP映像に切り替えてください。 「シナリオやファイルの投写 (EasyMP)」(参照:28ページ)

「映像信号が入力されて いません」と表示される



メモリカードが挿入されていますか? メモリカードを(プロジェクター本体の)カードスロットに挿入 してください。

「メモリカードがありま せん」と表示される



「表示でき るファイ ルが ありません」と表示され る



「ファイルがありませ ん」と表示される

メモリカードに表示可能なファイルが保存されていますか? EasyMP で表示可能なファイルは、シナリオファイル(.sit)、 JPEG ファイル(.JPG) ビットマップファイル(.BMP)です。 これらのファイル以外は認識しません。

Windows 上では(.JPEG)という拡張子の JPEG ファイルも JPEG ファイルとして認識できますが、EasyMP では認識できませんので、 JPEG ファイルの拡張子は(.JPG / .jpg)に合わせるようにしてくだ さい。

指定したファイルを削除していませんか? USB 接続により PC からメモリカードの内容を書き換えた場合、 表示されているファイル一覧の内容と実際のメモリカードの内 容が異なることがあります。[EasyMP]ボタンを押し、ファイ ル表示を更新してください。



「表示できません」と表 示される グレースケールの JPEG 画像を指定していませんか? EasyMP はグレースケールの JPEG 画像を表示できません。 プログレッシブ JPEG 画像を指定していませんか? EasyMP はプログレッシブ JPEG 画像を表示できません。 指定したファイルが壊れていませんか? JPEG ファイル、またはビットマップファイルの内容が不正であ

る可能性があります。また、一部のデジタルカメラで撮影した ファイルや一部のソフトウェアで加工したファイルは、表示でき ない場合があります。

SXGA(1280 × 1024)を超える解像度の JPEG 画像を指定していませんか?

SXGA(1280 × 1024)を<u>超える解像度</u>の JPEG ファイル、ビッ トマップファイルは表示することができません。EMP スライド メーカなど使って解像度を調整してください。

24 ビットカラー以外のビットマップを指定していませんか? 24 ビットカラー以外のビットマップ(256 色、16 色等)は表示 できません。24 ビットカラーのビットマップに変更してくださ

「表示できないサイズで す」と表示される



11

「画像ファイルの色数が 足りません」と表示され る



メモリカードの容量がいっぱいになっていませんか? ファイルを保存する容量がないときには、ファイルを削除するな どで空き容量を増やしてください。

「ファイ ルを保存 できま せん」と表示される



「キャプチャに失敗しま した」と表示される コンピュータとUSB で接続した状態でキャプチャしていませんか?

USB 接続中は映像をキャプチャできません。USB ケーブルをは ずしてください。 画像がおかしくなる(壊れてしまう)

解像度により正常に表示できない JPEG 画像があります。もし正 常に表示されない場合には縦を 8pixel の倍数、横を 16pixel の倍 数または 32pixel の倍数に解像度を調整してください。EMP スラ イドメーカで作成したシナリオファイルや、一般的な解像度 (VGA、XGA)であれば問題はありません。

#### EasyMP Software 使用時の問題

PowerPoint ファイル(.ppt)がファイルウィンドウに表示されない。

PowerPoint95で作成したファイルや PowerPoint95形式で保存 してあるファイルはEasyMP Software で編集できません。一度、 PowerPoint97 または PowerPoint 2000 で保存し直してから利 用してください。

PowerPoint ファイル (.ppt)をシナリオに貼り付けることが できなかったり、サムネイルを表示できない。

MS-Office の JPEG コンバータがインストールされていないこと が考えられます。Office97 のインストーラから「コンバータおよ びフィルタ」の「グラフィックフィルタ」のオプションを表示し、 全部もしくは JPEG フィルタを選択してインストールしてくださ い (Office2000 の場合は標準インストールで JPEG フィルタが インストールされます)。

一度作成したシナリオファイルが編集できない

メモリカードに転送されたシナリオファイル(.sit)は、EasyMP Software で再編集できません。編集したいときには、EasyMP Software に一時保存したシナリオデータ(.sic)を使用してくだ さい。

#### (Point)

確認の結果、それでも異常があるときは、プロジェクターの電源プラグをコン セントから抜いて、販売店またはインフォメーションセンターにご相談ください。

## 索 引

A	A/V Mute29 ATA フラッシュカード6
В	ВМР14
С	CMYKカラーモード形式14
D	DIB14
E	EMP SlideMaker15 E-Zoom29
F	Freeze29
J	jpg14
Ρ	PCカードアダプタ6, 9 PowerPoint14
U	USB40
あ	アクセスランプ8 アンインストール10
11	ー時停止29 インストール10
え	映像の拡大29 エフェクト22
お	オートラン11,24
か	画質16
<	繰り返し25
IJ	効果20 高画質16 コンパート23 コンパクトフラッシュカード6
さ	サムネイル17

し	四角 23
	シナリオ15, 28
	シナリオ送信24
す	スタンプ23
	スポットライト23
	スマートメディア6
せ	セル 17
は	パー
ひ	非圧縮
	標準16
ιīs	ファイルー覧画面 11
	フリーズ
	プレビュー
	プログレッシブ形式14
ま	マイクロドライブ6
め	メモリカード6
	メモリスティック6

©セイコーエプソン株式会社 2001

EasyMPおよびEasyMP.net はセイコーエプソン(株)の商標です。 EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Macintoshは、Apple Computer, Inc.の登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名および商品名、サービス名称、ロゴは各社の商標

または登録商標です。

商標について

(6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着して トラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。 (7)本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

Microsoft, MS, Windows95, Windows98, WindowsNT, Windows2000, およびPowerPoint は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

- (5)本製品がお客様により不適当に使用された、本書の内容に従わずに取り扱われた、または、 エプソンおよびエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により修理・変更されたこと 等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ください。
- きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。 (4)運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付
- (2)本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (1)本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。

ご注意

# EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

(シーキャーエブシンなら購入後と安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 「ACO http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141(全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

\*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

- \*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。
- \*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
- ●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エブソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

\*ドア Po ドアサービス1 体種理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に何う者借サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。 \*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00~17:30 (祝日、弊社指定休日を除く) \*修理(こいて)詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570-004110(ナビダイヤル)※【受付時間】月〜金曜日9:00〜20:00 土曜日10:00〜17:00(祝日・弊社指定休日を除く) \*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263)54-5800までお電話ください。

\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電 電会社へご依頼ください。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305 ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿 エプソンスクエア新宿 [開館時間] 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30(祝日,弊社指定休日を除く) エプソンスクエア御堂筋 [開館時間] 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30(祝日,弊社指定休日を除く) [開館時間] 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30(祝日,弊社指定休日を除く)

#### • MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にビッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! http://myepson.i-love-epson.co.jp/

カンタンな質問に答えて 会員登録。

●エプソンディスクサービス 各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入 お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社、フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

82202002

